



**2018**  IOM SES TT ZERO **CHALLENGE** + PIKES PEAK INTERNATIONAL HILL CLIMB **CHALLENGE**

# 参戦発表会のご案内

**TEAM MIRAI + TEAM I.L.R.**

2018.05.11

# 2018 IOM SES TT ZERO CHALLENGE + CHALLENGE

## マン島TT、パイクスピークレースに 電動バイクで参戦します

### TEAM MIRAI + TEAM I.L.R.

電動バイク販売・EV 開発請負の株式会社 MIRAI（愛知県一宮市、代表取締役社長：岸本 ヨシヒロ）は日本初の電動バイクチームの流れをくむ「TEAM MIRAI」で 5 月 30 日から 6 月 6 日にかけて英国王室自治領マン島で開催されるマン島 TT レースの電動バイククラスである TT Zero クラスに 5 年ぶりに参戦致します。このレースは世界最古の二輪レースで、「TT Zero」は 2009 年に開設された走行時に排気ガスを出さないゼロエミッションクラスです。島内一周 60.72km、高低差 400m の過酷な公道コースを走行します。

また 6 月 18 日から 6 月 24 日に行われるアメリカのパイクスピークインターナショナルヒルクライムレース (PPIHC) も参戦を計画しています。

2013 年のマン島 TT は乗車予定だった松下選手の他クラスでの事故により、参戦不可能と思われました。しかし、松下選手の盟友でありマン島 TT のレジェンドライダーの Ian Lougher (イアン・ロッカー) 選手が代役で出場、6 位入賞しました。その後、TEAM MIRAI はレースの舞台をアメリカに移しますが、故松下選手の願いであったポディウムに日本の国旗を掲げたい、日本のチームを乗せたいという目標を忘れたわけではありません。2014 年から 2017 年はアメリカのパイクスピークのレースで最新の EV 技術を磨き、マン島 TT に復帰するタイミングを探っていました。

そして今年チャンスが巡って来ました。イアン選手のレーシングチーム「Team ILR」と「TEAM MIRAI」がコラボレーション。

イアン選手自らが TT Zero 用に開発された「韋駄天 X(いだてんえっくす)」をライディングします。監督はチーム代表・開発・テストライダーを務める岸本自身が務めます (パイクスは岸本自身がライディング)。

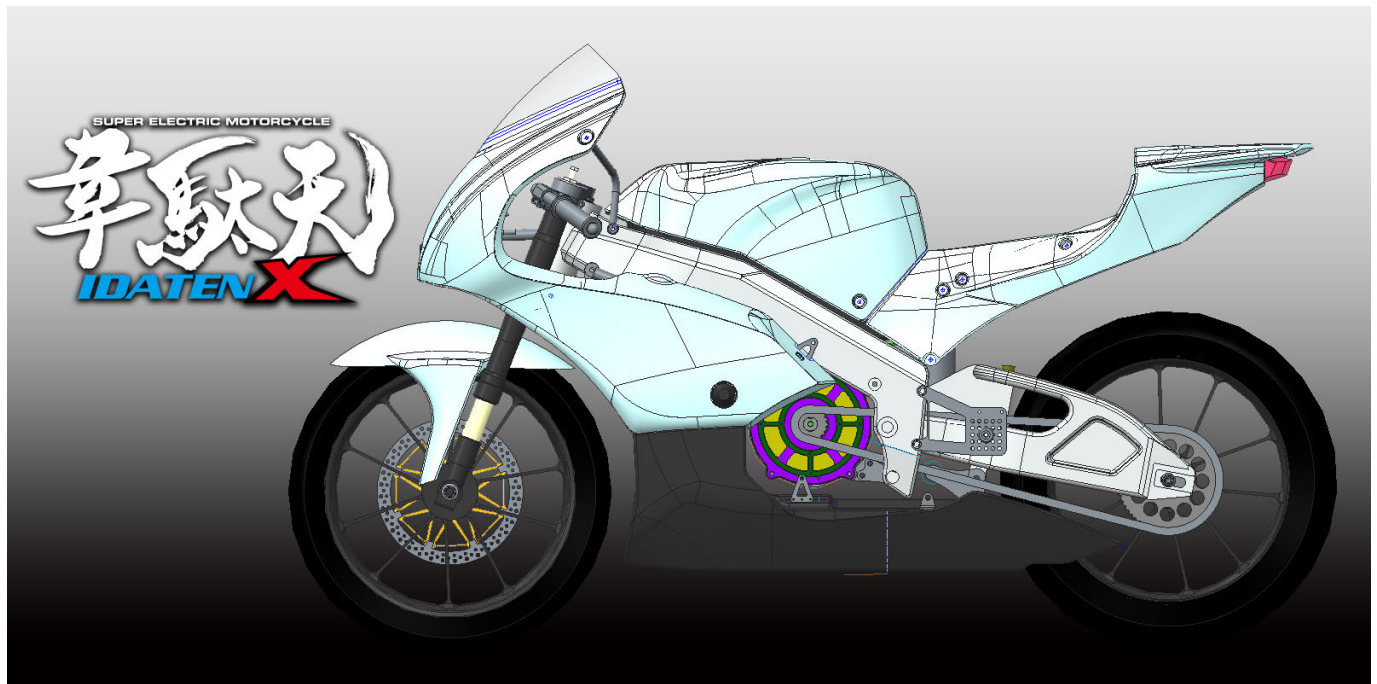
今までの経験を生かし独立系チームらしからぬ「水冷モーター」や共同開発をした最新の「水冷インバーター」など最新設計のマシンで表彰台を目標に掲げてチャレンジします。是非とも応援の程よろしくお願い致します！

発表会では参戦の経緯と参戦体制、最新の「韋駄天 X」の説明を中心にさせていただきます。モデルチェンジのポイント、インバーターやモーターなどの開発秘話など普段では絶対に聞けない電動バイクの裏話が盛りだくさんの予定です。

会場 : E-スタジオ (PROTO-TYPE INC.)  
住所 : 東京都世田谷区羽根木 2-26-2 羽根木イースト 1F (井の頭線 東松原駅徒歩 5 分)  
連絡先 : 03-3324-6277  
日時 : 2018 年 5 月 11 日 (金) ①参戦発表会 18:30 ~ 19:30(18:00 開場)  
②懇親会 19:30 ~ 21:30

発表会 終了後 19:30 から会場内で懇親会 (会費 1,000 円) を予定しております。  
簡単な軽食とドリンクをご用意いたします (差し入れ大歓迎です)。  
お連れ様、時間の合わない方等、発表会・懇親会のみの中からの参加も可能です。

## 参戦マシン



## 開発コードネーム「韋駄天 X (いだてん えっくす)」

ライディングに関係のないものは削ぎ落とし、シンプルで EV の長所を生かしつつ「ハンドリング」を楽しめる軽量コンパクトな EV マシン。

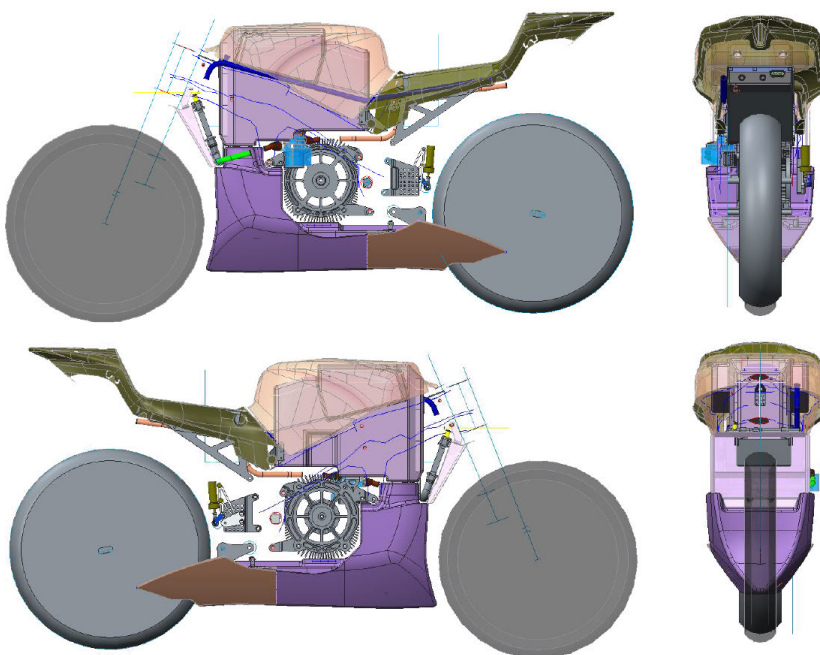
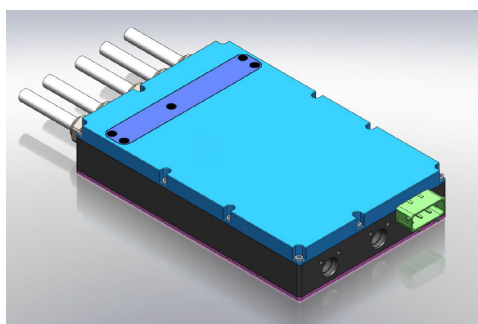
軽量・コンパクトな「韋駄天のような走り」を出来るマシンを目指し韋駄天がお釈迦さまに出す食事が「ご馳走」の語源になったとの由来から、走り終わってヘルメットを脱いだ時に思わず顔が緩む、まさにライダーにとってご馳走になるような楽しいと思えるマシンにしたいという思いが込められています。

モーターは水冷化・インバーターをチーム員と共同開発をし TEAM MIRAI として初めて重要な EV コンポーネンツを自製します。またフェローや個人スポンサー様に支えられながら様々な協力会社様と力を合わせて1つのマシンを製作していきます。



IDATEN X 開発時の写真





IDATEN X 開発時の写真、イラスト

車体製作や EV の要となるモーターの水冷化やインバーター製作において多くの中小企業様に製作のご協力を頂いています。

発表会ではカーボンカウル製作をしている ZEEZOOM 様、インバーターを共同で製作している YPU 様や制御ソフトのプロトタイプ様などの協力して頂いている企業様からもお話を頂く予定です。また年間を通じてチームを応援して頂いている個人スポンサー様にあたるフェローも参加して参戦する実機を見て頂く交流の場になる予定です。

## ライダー



## Ian Lougher (イアン・ロッカー)

1963年生まれ。北アイルランド在住。Team I.L.R.代表

2013年に亡くなった松下選手の盟友。

物理学やテクノロジーを兼ね備えたメカニックとしての技量も高く、自身のチームを運営してきた事により、各業界の方々と協力しあい良い関係を続けてきている。チームを北アイルランドをベースに運営する事により、強い組織経営力を育んでいます。

## 【おもな戦績】

マン島 TTで10勝、ノースウエスト200では8勝、

ウルスターGPで17勝、マン島サザン100での32勝獲得、

マン島 TTレースの参戦数は、誰よりも多い120レースを数える。

2013年に亡くなった松下選手の盟友

## チーム代表・監督



## 岸本 ヨシヒロ (日本)

1972年生まれ。大阪府岸和田市出身 国際ライダー。愛知県一宮市在住。

CM制作会社からレースの世界に。電動バイクと出会い Team Prozzaから TEAM MIRAIの結成。マネージメント、レースだけでなく開発ライダーも務める。

## 【おもな戦績】

2007年 東日本エリア ST600クラス チャンピオン

2008年 SUGO ST600クラス チャンピオン

2008/2011/2015年 もてぎオープン7時間耐久レース 優勝

(総合優勝2回クラス優勝1回)

2014年 ニューージーランド cemetery circuit F3クラス 公道レース 2位

2015年 筑波選手権 TC400 チャンピオン

2015年 PPIHC 電動バイククラス 優勝

他多数。

## 会社概要

社名：株式会社 MIRAI

代表取締役社長：岸本 ヨシヒロ

本社所在地：〒491-0023 愛知県一宮市赤見2丁目11-13

TEL / FAX：0586-48-5770 / 0586-48-5771

メールアドレス：contact@ev-mirai.com

WEB：http://ev-mirai.com ※過去の参戦の様子もご覧いただけます

SHOP：http://ev-mirai.shop-pro.jp/

EV  
**MIRAI**  
未来



## SPONSOR 企業



ムーテック



岡西鉄工所



一宮金属経営研究会



## TEAM MIRAI FELLOW

Chikatch1  
西原良

WISE ESTATE  
のつきい

S.Kurokawa  
amt

masa513  
はいうえいすた〜



# メール・ファックス返信用

メールアドレス：[contact@ev-mirai.com](mailto:contact@ev-mirai.com)

ファックス：0586-48-5771

**ご出席**       **ご欠席**

(一般の方も参加可能です)

お名前(ハンドルネーム):

貴社名 :

媒体名 :

ご参加人数 :

お電話 :

メールアドレス :

- **日時** : 2018年5月11日(金)
  - ①参戦発表会 18:30 ~ 19:30(18:00 開場)
  - ②懇親会 19:30 ~ 21:30
- **場所** : E-スタジオ (PROTO-TYPE INC.)  
(東京都世田谷区羽根木 2-26-2 羽根木イースト 1F)  
セブンイレブン向かい
- **アクセス** : 京王井の頭線 東松原駅 徒歩5分

※ご出席につきましては、FAX 返信用紙に必要事項ご記入の上、「5月9日(水)」

までにご返信頂きますようお願い申し上げます。

※受付は、「会場入り口」にて行わせていただきます。

※当日参加の方は直接プロトタイプさんまでお電話ください。

電話番号：03-3324-6277